

Japan Geoscience Union Meeting 2011

(May 22-27 2011 at Makuhari, Chiba, Japan)

©2011. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.



MTT035-07

会場:203

時間:5月24日 10:00-10:15

フィールドワークによる人間 - 環境関係研究 Fieldwork for Human-Environment Relations Research

古澤 拓郎^{1*}

Takuro Furusawa^{1*}

¹ 京都大学

¹ Kyoto University

人間と環境の関係を理解することの重要性が高まり、多岐の学問分野で研究されてきたが、これからはそれらを越境して、包括的に取り組む必要もある。長期滞在のフィールドワークを行なうと、自分の専門に限らず、様々な側面を調査することができ、その狭い地域を包括的な視点から研究するチャンスである。

事例1として、ソロモン諸島の漁撈農耕社会が、地理的条件を活用して、伝統的生業と市場経済化の導入を両立していることを、農耕生産性、土壌養分、人口支持力、土地利用変化、土地保有の社会制度、食習慣から研究したことを取り上げる。

事例2として、太平洋地域で大きな健康問題になりつつある肥満について、遺伝学的側面と生態学的側面から研究したことを取り上げる。

これらを通して、分野横断のフィールドワークを行なうことによる優位性や問題点を整理し、これからの可能性について議論する。

キーワード: 人類生態学

Keywords: Human Ecology